



令和3年度
狭山市立山王中学校
グランドデザイン

学校教育目標

未来を見つめ自ら行動する生徒

日本国憲法・教育基本法
学習指導要領・その他関係法令
第3期埼玉県教育振興基本計画
第3期狭山市教育振興基本計画

目指す学校像

誰もが安心して通え、互いに磨きあい、ともに成長を実感できる学校

目指す教師像

自ら学び続ける、信頼される教職員

- ・わかる喜びややる気を引き出す、確かな指導力をもつ教職員
- ・率先垂範・師弟同行・協働実践を通して後ろ姿の教育ができる教職員
- ・教育公務員としての高い倫理観と使命感・責任感をもつ教職員

目指す生徒像

社会で愛され、通用し、たくましく生きていく力を身に付けた生徒

- 思いやりあふれ、よく働く生徒(徳)
- 真剣に学習する生徒(知)
- たくましく生きる生徒(体)



学校経営方針

- (1) 教職員の力を結集し、目指す学校像・生徒像の実現を図る
- (2) 教科指導の充実を通して、目指す生徒像の実現を図る
- (3) 学級・学年経営の充実を通して、目指す生徒像の実現を図る
- (4) ベクトルを合わせた生徒指導・教育相談で秩序と包容力のある学校の実現を図る
- (5) 家庭・地域との連携を深め、地域ぐるみで、目指す生徒像の実現を図る(共育)

生活の重点目標

- ・ 時間で静かに朝読書開始
- ・ 時間前行動(2分前着席)
- ・ 先手あいさつ
- ・ 給食の45分着席
- ・ ほぼ無言清掃
- ・ 話は黙って目で聞く
- ・ 正しい身だしなみ
- ・ TPOに合わせた言葉遣い

本年度の重点

豊かな心の育成

- (ア)学年・学級経営の充実⇒居心地のいい学級づくり
- (イ)人権教育でいじめを許さない風土を醸成
- (ウ)心に響く「考え議論する」道徳の授業
- (エ)「朝読書」の時間の充実で読書習慣の定着
- (オ)体験活動の充実、コロナでもやれることは工夫して
- (カ)環境美化と掲示教育の充実



確かな学力の育成

- (ア)「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- (イ)特別支援教育・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業
- (ウ)授業規律の確立
- (エ)ITや少人数指導、ICT機器の活用による、個に応じた指導
- (オ)教員の指導力の向上(見て学び見られて伸びる職員室文化)
- (カ)妥当性・信頼性の高い評価の実施に向けて研究を進める
- (キ)家庭学習の充実を図る(毎週水曜日は家庭学習の日)

生徒指導・教育相談の充実

- (ア)積極的な生徒指導(防火)
- ・ 職員の共通理解のもと、基本的生活習慣の指導の充実
- ・ 褒めて伸ばし、自己有用感・自己肯定感を育む
- ・ 生徒会活動の活性化で自浄能力を高める
- ・ 相談員、SC、養教、外部機関と連携して不登校へ対応
- (イ)素早い組織的な問題行動への対応(消火)
- ・ 小さな問題のうちに、素早く組織的に対応
- ・ 受容的なカウンセリングマインドと毅然とした厳しさの両面から望ましい生き方ができるように粘り強く支援する
- (ウ)進路指導・キャリア教育の充実(毎日が進路選択)
- ・ 将来を見据えて自分の力でよりよく生活をコントロールする力をつける(自立と自律)



凡事徹底



保健・安全・コロナ対応

- (ア)生徒の健康状態に気を配り健康を守る。
- (イ)自転車の安全な利用、交通安全教育・指導の充実
- (ウ)体育や部活動を通して、健康の増進と体力の向上
- (エ)持続可能な新型コロナウイルス感染拡大防止策



家庭地域との連携

- (ア)地域の人材、外部指導者等の活用
- (イ)保護者会、三者相談、家庭訪問の計画的実施
- (ウ)学校だより・HPの定期的かつフレキシブルな発行と更新
- (エ)学校評価を中心に据えたPDCAサイクルの確立
- (オ)学校運営協議会の開設に向けての準備

特別支援教育の充実

- (ア)一人一人の良さを伸ばし、個々の特性に寄り添った支援
- (イ)学校ぐるみで全職員が関わっていく
- (ウ)教室をオープンなものにし、保護者との信頼関係の構築